

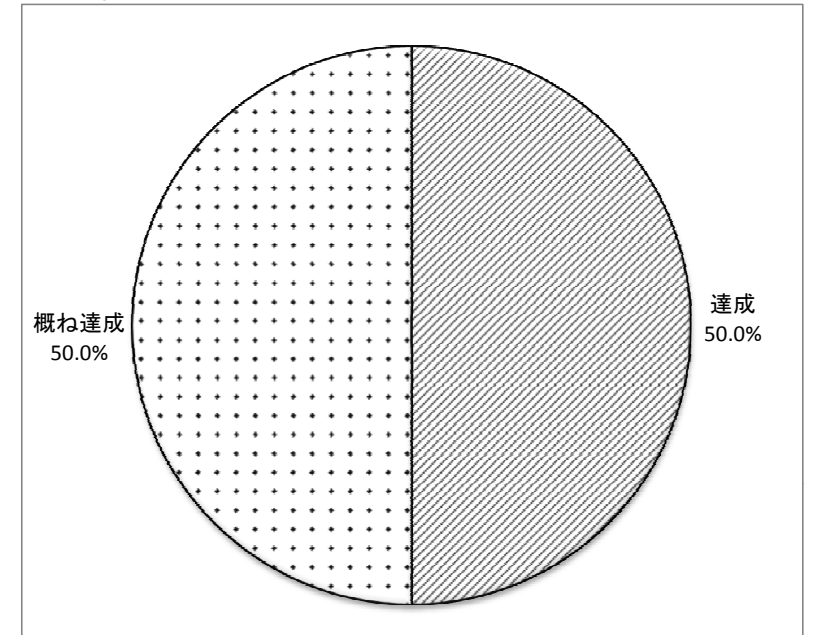
政策評価調書(23年度実績)

政策名	高齢者の元気づくりと新たな支え合いづくり	政策コード	I-2	関係部局名	福祉保健部、商工労働部
-----	----------------------	-------	-----	-------	-------------

【Ⅰ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	今後の方向性
1	高齢者の生きがいづくりの推進	達成	拡充
2	高齢者が安心して暮らせる地域づくり	達成	拡充

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



達成	概ね達成	達成不十分	著しく不十分	指標合計
2	2	0	0	4

【Ⅳ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

我が国の高齢化が急速に進展していく中、本県でも、平成23年10月1日現在の高齢化率が26.8%と、県民のほぼ4人に1人が65歳以上の高齢者となっている。(全国:23.3%)

団塊世代が高齢期を迎え、高齢化社会がますます進展する中、高齢者が生きがいを持って過ごすことが可能となるような社会環境づくり、住み慣れた地域で安心して生活を送るための介護サービスや生活支援サービスの充実が求められている。

こうしたことから高齢者の生きがいづくりを推進するとともに、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、介護予防、認知症対策、介護サービス基盤の整備等に重点的に取り組む必要がある。

<高齢化率の推移>

(単位: %)

区分	H19	H20	H21	H22	H23
大分県	25.3	25.8	26.3	26.6	26.8
全国	21.5	22.1	22.7	23.0	23.3

【Ⅲ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—